

How to use フュージョン 使用方法



お願いと ご注意

- 必ず施術にはゴム手袋をしてください。
- お客さまにはイヤークラップを着用してください。
- フュージョン後、24時間はシャンプーを控えてください。
フュージョン直後の状態をキープするほど、効果が長続きします。

1 髪全体にたっぷり内部まで水分を含ませる

髪の水分不足は仕上がりに影響します。
表面だけでなく、内部までたっぷり水分を充填させてください。

ポイント シャンプー台でキッチリ濡らすか、
スプレーヤーでたっぷり濡らしてください。



2 フュージョンを根元～毛先に塗布

- 1 必ず根元1cm以上あけて塗布してください。
- 2 髪に水分がたっぷりある状態でフュージョンを塗ります。※ハケ塗り
- 3 塗布ムラがないよう、しっかり「もみこみ&コーミング」してください。
※次に塗るパネルが乾いていたら、必ず水分をたっぷり与えてください。



使用量目安 ショート 30g～50g ミディアム 50g～70g ロング 70g～

<ハイダメージやロングの毛先への塗布について>

フュージョンとシャンプー台で使うトリートメントを1：1で混ぜてご使用ください。
または、トリートメントをハイダメージやロングの毛先に馴染ませてから、フュージョン単体を全体に塗布してください。
(シャンプー台で使う)



3 塗布後、ラップして15分遠赤加温 [目安温度 約40℃]

遠赤外線がない場合は、ラップまたはキャップして、ハンドドライヤーで
全体を5分程温めて、保温キャップまたは乾いたタオルで保温して、15分放置します。

※湿熱機はお止めください。



4 お流し→泡が立つまでシャンプー

シャンプーは、余分なフュージョンを取り去るために泡が立つまで行ってください。
フュージョンはシャンプー後、キュキュとした感触になります。(※乾かせばサラサラになります。) 気になる場合は、軽くトリートメントを付けてください。



ポイント キレイな仕上がりを得るために、必ず泡が立つまでシャンプーをしてください。

5 ドライヤードライ

●フュージョンの仕上がりは、ドライの仕方決まります。

タオルドライ後、「F・Fうるおいローション」をかけて、
ドライヤードライすることをおすすめ！

※ホームケアに『F・Fうるおいローション』がおすすめ！

ポイント 真っ直ぐに引っ張りながら乾かしてください。
(ブラシを使うと断然キレイです。)
※お客様にも、しっかりとお伝えください。



●最後にサッと軽くアイロンを入れて完成！ [目安温度180℃] ※スライス幅はスタイリングに応じて。

Q. 加温は絶対必要ですか？ 加温機がない場合はスチーマーでも良い？

A. 加温はしてください

ラップをして**40℃ぐらい**又はトリートメント設定で行ってください。
ヒートキャップ・お釜ドライヤーも有効です。
ただし、湿熱（スチーマー等）は使用不可です。
加温機がない場合は、ラップをした後ハンドドライヤーで全体を5分程まんべんなく温めてから、保温キャップまたは乾いたタオルを被せて**15分放置**してください。

Q. フュージョンを流すときはシャンプーは必要ですか？

A. はい。必ずシャンプー剤を使用してください。

1回目では泡立ちが悪いはずですので、シャンプーで泡が立つまで、何度もしっかり洗ってください。

Q. フュージョンを流した後は、ただ乾かせばいいですか？

- A. シャンプー後、軽く水気を取り、**水分が少し多い状態からブラシを使ってまっすぐに整えながら乾かしきってください。**
髪を半乾きにし、ブラシで整えながら乾かしていく方法ではキレイに仕上がりません。
乾いたら**温度設定180℃でスライス1～2cm**取って、髪に対して平行に**テンションをかけずにサッと1回通**してください。
ここでの熱の当て過ぎ・引っ張り過ぎは逆効果です。

Q. 施術後、ご家庭でのお手入れで気を付けることは？

A. 当日はシャンプーをしないでください。（髪を濡らさない）

お客様へのアドバイスとして、
「3日間はシャンプー後、ブラシを使ってまっすぐに整えて乾かした後、アイロンをしていただくと、持ちとキレイさが変わってきますよ！」
とアドバイスしてください。